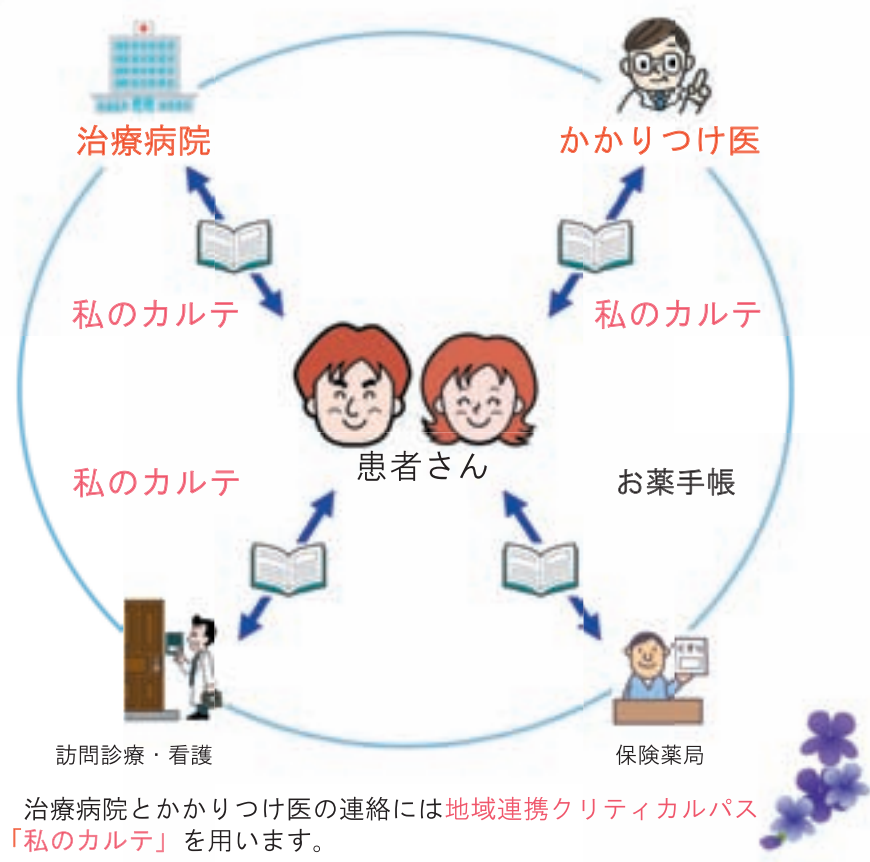


「5大がん地域医療連携」とは

手術などの初期治療をした**治療病院**を退院後、地域の医療機関に**かかりつけ医**となっただき、治療病院と共同で患者さんの診療にあたります。退院後の日常診療はかかりつけ医が行います。



患者さん用パンフレット

秋田県のがん医療が変わります

秋田県統一

5大がん地域連携クリティカルパス「私のカルテ」
のご案内

● 「私のカルテ」の目的

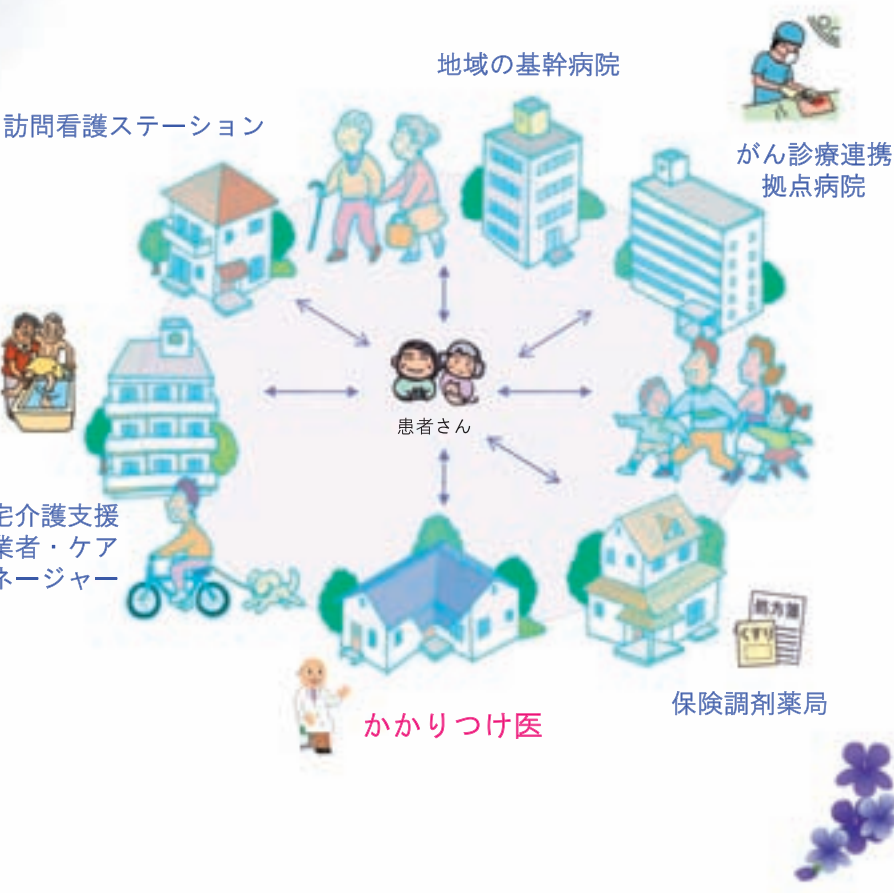
複数の医療機関が協力して医療を行い、地域医療の質を保障する

秋田県がん診療連携協議会
秋田大学医学部附属病院腫瘍情報センター

「地域医療連携」とは

「地域連携」とは、患者さん中心に地域の医療機関どうしが情報交換を行い、**初期治療から緩和医療に至るまでより良い医療と安全を提供する地域完結型医療を目指した**仕組みです。

地域の医療機関がそれぞれの病院の特性を生かし、協力して一人の患者さんを診療します。



5大がん

地域連携クリティカルパスー「私のカルテ」

がん対策推進基本計画（平成19年6月）で、「すべての拠点病院において5年以内に5大がん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん）に関する**地域連携クリティカルパス**を整備することを目標とする」ことが定められました。

- **地域連携クリティカルパスー「私のカルテ」**には、患者さんの情報、治療内容、合併症の説明、退院後の生活方法、通院スケジュールと検査予定などが書かれています。これを患者さんに携行していただきます。

胃術後連携パス（1ヶ月～6ヶ月）			かかりつけ医	かかりつけ医	手術病院
			1ヶ月 毎月受診	2ヶ月 毎月受診	3ヶ月 月 日
診 察	問 診	腸閉塞症状の有無	○	○	○
		ダンピング症状の有無			
		食道逆流症の有無			
		貧血症状の有無			
		小胃症状の有無			
	一般的内科的診察の異常				
視触診		△	△	○	
採 血	血算・生化学		△	△	○
	CEA・CA19-9		△	△	○
検 査	胸部X-P				△
	胸部CT				○
	腹部超音波検査				
	内視鏡的検査				
投 薬	一般薬		○	○	△
	補助化学療法薬（1年間）		▲	▲	▲
自 己 検 診	腹 部 の チ ェ ッ ク	体重			
		腹部の症状はないか			
		ダンピング症状はないか			
		便秘の異常はないか			
		創部の異常はないか			

 受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。

図1. 胃がん地域連携クリティカルパス「私のカルテ」

秋田県では

秋田県統一「私のカルテ」を作成しました

秋田県統一「私のカルテ」を用いることにより、

患者さんを中心に、医師、看護師、薬剤師など関係するすべての医療者が、診療方針や検査結果を共有したうえで協力体制を作ります。

患者さんが秋田県のどこに住んでいても、安全で質の高い医療を受けることができます。

● 「私のカルテ」の利点



地域医療連携パスを用いることにより、患者さんの主治医が複数になります。
☆異常の早期発見や、患者さんのそばに立ったきめ細かな診療が望めます。
☆医療機関の機能分担が進み、地域医療の効率化が望めます。

● 「私のカルテ」の利用



地域連携パスが患者さんの療養生活や診療の方針に合っているかどうかを吟味し、パス適応症例に限りお勧めします。患者さんやご家族と十分に話し合いながら運用を進めます。途中で中止することも可能です。

患者さんが各医療機関を受診する際は、お薬手帳とともに「私のカルテ」を持参します。
☆患者さんは自分の状態を「私のカルテ」に記入
☆各医療機関は診察時の内容を「私のカルテ」に記入
☆患者さんの状態や思いなどの情報交換は「私のカルテ」を通して行います。

